

- 問1 統計資料において、1人あたりの国民総所得が非常に高く、輸出額の大部分を自動車や機械類などの工業製品が占めている、ヨーロッパ最大の工業国に該当する国を選びなさい。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
1. 南アフリカ共和国 2. ドイツ 3. マレーシア 4. ブラジル
- 問2 2015年のエネルギー供給に関する統計資料によると、日本は石炭・石油・天然ガスなどの合計が83.5%に達しているのに対し、ドイツなどのヨーロッパ諸国ではこれら化石燃料の合計が59.2%となっています。その一方で、地熱・太陽光・風力などの供給割合は、日本が1.5%であるのに対し、ヨーロッパ諸国では24.9%に達しています。このようなエネルギー供給の構造の違いが生まれている背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 福島県公立入試 類似)
1. ヨーロッパ諸国では、持続可能な社会の実現に向けて、環境負荷の低いエネルギーへの転換を政策的に進めているため。 2. 日本は四方を海に囲まれているため、風力や太陽光などの自然エネルギーを利用した発電に適していないため。 3. ヨーロッパ諸国では、石炭や石油などの地下資源が完全に枯渇しており、自国でエネルギーをまかなう手段がないため。 4. 日本はヨーロッパ諸国に比べて電力需要が極めて少なく、新しいエネルギー源を開発する必要性が低いため。
- 問3 ヨーロッパ北西部の北海を含む海域は、世界でも有数の豊かな漁場となっています。この海域において、魚が集まりやすい好漁場が形成される自然環境の理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)
1. 大陸棚と呼ばれる水深の浅い海底が広がり、暖流と寒流がぶつかる「潮目」があるため。 2. 水深が数千メートルに達する深い海溝があり、深海からの湧昇流が絶えず発生しているため。 3. 赤道に近い熱帯の海域であり、サンゴ礁によって多様な生態系が維持されているため。 4. 一年中流水に覆われているため、人間による乱獲が防がれ、魚が保護されているため。
- 問4 ドイツの北側に突き出した半島と周辺の島々で構成されるデンマークなどで盛んな、乳牛を飼育して牛乳、バター、チーズなどを生産する農業形態を何というか。 (2021年 三重県公立入試 類似)
1. 遊牧 2. 地中海式農業 3. 混合農業 4. 酪農
- 問5 欧州連合（EU）が加盟国間の経済的格差を是正し、地域全体のバランスの取れた発展を図るために実施している仕組みとして、正しいものはどれですか。 (2024年 茨城県公立入試 類似)
1. すべての加盟国の物価と賃金を強制的に一律にするため、共通の価格管理制度を導入している。 2. 経済的格差のある国同士の貿易を制限し、西ヨーロッパ諸国のみで共通通貨ユーロを使用している。 3. 加盟国からの拠出金を財源とした補助金を、経済発展が遅れている地域に配分している。 4. イギリスが離脱した2020年以降、東ヨーロッパへの経済的支援を廃止し、各国独自の関税制度を復活させた。
- 問6 1993年に境にヨーロッパ諸国の食生活が変化した背景を説明した記述として、欧州連合（EU）の発足による影響をふまえた最も適切なものを選びなさい。 (2021年 大分県公立入試 類似)
1. すべての加盟国で共通のメニューを食べることが義務付けられたため、各国固有の食文化が消滅し、食生活の均一化が急激に進んだ。 2. 共通通貨ユーロの導入によって物価が非常に高騰したため、人々は安価な冷凍食品のみを食べるようになり、外食文化が衰退した。 3. 域外からの輸入を完全に禁止する法律が制定されたため、すべての加盟国で自給自足が達成され、伝統的な食文化が保護されるようになった。 4. 域内での物資の移動にかかる関税や国境検査が原則として廃止されたことで、他国の新鮮な農産物や特産品が安く流通し、食生活が多様化した。
- 問7 EU加盟国の経済状況を示した統計データにおいて、2004年以降に加盟した東欧などの国々の一人当たりの国内総生産は、以前からの加盟国であるドイツやフランスなどと比較して低い水準にあります。このような域内の経済的格差がもたらしている現象として、適切なものはどれですか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
1. より高い賃金や雇用を求めて、東欧などの新規加盟国から西欧の国々へ労働者が移動している 2. 経済的格差を解消するため、EU内のすべての加盟国において公用語を一つに統合した 3. 賃金の安い労働力を確保するため、西欧の高度な技術を持つ企業が東欧から一斉に撤退している 4. 経済水準が低い国を保護するため、EU加盟国間での農産物の貿易が全面的に禁止された
- 問8 世界各地の経済状況を比較した際、ドイツと南アフリカ共和国、ブラジルを比較する指標として用いられる「1人あたりの国民総所得（GNI）」や「輸出品目」の傾向から推察される内容として正しいものはどれですか。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
1. ドイツは一人あたり国民総所得が高く、先端技術を用いた工業製品の輸出が中心である。 2. ドイツ、南アフリカ共和国、ブラジルの3国は、いずれも一人あたりの国民総所得が同水準であり、主要な輸出品目も一致する。 3. ブラジルは、南アフリカ共和国と比較して工業化の歴史が浅いため、工業製品の輸出は行われていない。 4. 南アフリカ共和国は、ドイツよりも一人あたり国民総所得が高く、主な輸出先はアフリカ周辺国に限られる。
- 問9 カナダの輸出額の約76%、メキシコの輸出額の約81%がアメリカ合衆国向けであるように、北アメリカでは特定の地域内での貿易額が極めて大きいという特徴があります。このような貿易の状況が生まれる背景として、NAFTA（北米自由貿易協定）などの地域協力組織において行われている、最も重要な仕組みはどれですか。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
1. 特定の国との貿易を制限する保護貿易を推進すること 2. すべての工業製品を自国内で生産する自給自足を目指すこと 3. 世界中の国々と一律の関税を設定すること 4. 加盟国間での関税を撤廃すること
- 問10 イギリスの首都ロンドン郊外などの地域では、情報通信技術（ICT）をはじめとする高度な知識や技術を活用する産業が集積しています。このような、現代の産業構造において中心的な役割を果たす産業を何と呼びますか。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)
1. 先端技術産業 2. 労働集約型産業 3. 伝統的工芸品産業 4. ブランテーション
- 問11 大西洋の統計や地図において、北米東岸からヨーロッパ北西部に向かって流れる暖流と、その上空をユーラシア大陸方向へ吹く風の動きが示されている場合があります。これらの自然環境が、ヨーロッパ州の人々の生活や産業に与えている影響の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 神奈川県公立入試 類似)
1. 偏西風が北大西洋海流の冷たい空気を運んでくるため、夏季でも気温が上がらず、農業には適さない環境となっている。 2. 寒流と暖流がぶつかる潮目となるため、偏西風を利用した遠洋漁業が一年中行われ、世界最大の漁獲量を誇る。 3. 暖流によって暖められた空気が偏西風で運ばれるため、高緯度でも北西部の港が冬に凍らず、航路が確保される。 4. 季節風の影響で冬に大量の雪が降るため、その雪解け水を利用した稲作がヨーロッパ全域で盛んに行われている。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 ドイツ	ドイツはヨーロッパにおける高度な工業国であり、自動車や機械、化学製品などの付加価値の高い工業製品を多く輸出しています。経済規模が大きく、ブラジルや南アフリカ共和国などの新興国と比較すると、1人あたりの国民総所得が極めて高い水準にあるのが大きな特徴です。
問2	答え 1 ヨーロッパ諸国では、持続可能な社会の実現に向けて、環境負荷の低いエネルギーへの転換を政策的に進めているため。	エネルギー供給の割合の違いは、各国の環境政策の差を反映しています。ドイツをはじめとするヨーロッパ諸国では、地球温暖化対策として「脱炭素」を掲げ、化石燃料から風力や太陽光などの再生可能エネルギーへと供給源を切り替えるエネルギー転換（エネルギー・ヴェンデ）を積極的に進めてきました。これに対し、日本は資源の多くを海外からの輸入に頼っており、安定した電力供給を維持するために、依然として火力発電の燃料となる化石燃料への依存度が高いという課題を抱えています。
問3	答え 1 大陸棚と呼ばれる水深の浅い海底が広がり、暖流と寒流がぶつかる「潮目」があるため。	北海には「ドッガーバンク」と呼ばれる広大な大陸棚が広がっており、太陽光が届きやすいため魚の餌となるプランクトンが豊富です。さらに、暖かい北大西洋海流と冷たい海流がぶつかり合う潮目（潮境）があることで、多くの魚種が集まる環境が整っています。
問4	答え 4 酪農	ヨーロッパ北部やアルプス山脈などの寒冷な地域や山岳地帯では、穀物栽培よりも家畜の飼育に適した環境を利用した農業が行われています。デンマークはその代表例で、飼育した乳牛から得られる生乳を加工し、付加価値の高い乳製品として輸出する産業が発展しました。
問5	答え 3 加盟国からの拠出金を財源とした補助金を、経済発展が遅れている地域に配分している。	EUは単一の市場として統合を深める一方で、国や地域ごとの経済的格差が課題となっています。この格差を埋めるために、各加盟国が支払う「拠出金」を主な財源として、インフラ整備や産業振興のための補助金を経済的に不利な地域へ重点的に投入しています。これにより、地域全体の底上げと統合の安定を図っています。
問6	答え 4 域内での物資の移動にかかる関税や国境検査が原則として廃止されたことで、他国の新鮮な農産物や特産品が安く流通し、食生活が多様化した。	欧州連合（EU）の発足による「市場の統合」は、私たちの生活に密接に関わる食文化にも大きな影響を与えました。国境検査や関税がなくなったことで、隣国の農産物がトラックでそのまま輸送されるようになり、消費者は季節を問わず多様な食材を安価に手に入れられるようになりました。これは、経済統合が市民の利便性を向上させた具体例の一つです。
問7	答え 1 より高い賃金や雇用を求めて、東欧などの新規加盟国から西欧の国々へ労働者が移動している	EU内では「人・物・資本・サービス」の移動が自由化されているため、経済的格差がある場合、労働者はより良い生活条件を求めて経済水準の高い国へと移動します。一方で、西欧の企業が安価な労働力を求めて東欧に工場を移転させる動きもあり、これらはEU内の経済的一体化を進める側面と、特定の国での失業や人手不足を招く課題の両面を持っています。
問8	答え 1 ドイツは一人あたり国民総所得が高く、先端技術を用いた工業製品の輸出が中心である。	1人あたりの国民総所得は、国の経済的な豊かさを示す指標の一つであり、先進工業国であるドイツは新興国のブラジルや南アフリカ共和国に比べて大幅に高い数値を示します。また、ドイツの輸出構造は研究開発に基づく高度な機械工業に支えられている点が、資源輸出に依存する側面が強い他の2国との明確な違いです。
問9	答え 4 加盟国間での関税を撤廃すること	地域協力組織の大きな目的は、域内での経済交流を盛んにすることです。そのため、加盟国同士でやり取りされる品物にかかる関税をなくすことで、他地域の国から輸入するよりも安く製品を流通させることが可能になります。その結果、カナダやメキシコにとって最大級の市場であるアメリカへの輸出が集中するなど、地域内での貿易の割合が非常に高くなる傾向が見られます。
問10	答え 1 先端技術産業	ロンドン郊外などの都市周辺では、大学や研究機関との連携が容易なことから、情報通信技術やバイオテクノロジーといった先端技術産業（ハイテク産業）が発展しています。かつての石炭や鉄鋼を中心とした重工業から、知識集約型の産業構造へと転換が進んだ結果、このような産業の集積が見られるようになりました。
問11	答え 3 暖流によって暖められた空気が偏西風で運ばれるため、高緯度でも北西部の港が冬に凍らず、航路が確保される。	北大西洋海流という暖流と、その熱を陸地へ運ぶ偏西風の働きにより、ヨーロッパ北西部は緯度のわりには冬の気温が下がりにくいという恩恵を受けています。これにより、北緯50度を超えるような高緯度にあるイギリスやノルウェーの港でも、冬に海面が凍結しない「不凍港」として機能し、海上交通や貿易が維持されています。季節風の影響による稲作や、寒流の影響による冷涼な気候という説明は、ヨーロッパ州のこの地域の特性とは一致しません。